

決算特別委員会部局別資料

(令和5年度琵琶湖流域下水道事業会計決算)

琵琶湖環境部下水道課

目 次

1	令和5年度滋賀県琵琶湖流域下水道事業 業務状況	----- 3 頁
2	令和5年度滋賀県琵琶湖流域下水道事業 決算報告書	----- 5 頁
3	令和5年度滋賀県琵琶湖流域下水道事業 損益計算書	----- 7 頁
4	令和5年度滋賀県琵琶湖流域下水道事業 貸借対照表	----- 8 頁
5	令和5年度滋賀県琵琶湖流域下水道事業 剰余金計算書	----- 10 頁
6	令和5年度滋賀県琵琶湖流域下水道事業 剰余金処分計算書	----- 11 頁
7	令和5年度滋賀県琵琶湖流域下水道事業 キャッシュ・フロー計算書	----- 12 頁

1 令和5年度滋賀県琵琶湖流域下水道事業業務状況

(1) 湖南中部処理区（湖南中部浄化センター）

	単位	令和5年度	令和4年度	比較増減	増減率(%)	備 考
処 理 区 域 面 積	ha	18,852.8	18,806.3	46.5	0.2	
処 理 対 象 人 口	人	752,022	751,918	104	0.0	
管 渠 延 長（※）	km	182.3	181.6	0.7	0.4	うち守山栗東雨水幹線 令和5年度:4.86km、令和4年度:4.20km
水処理能力（日最大）	m ³ /日	294,500	294,500	0	0.0	
処理水量（日平均）	m ³ /日	262,133	264,274	△ 2,141	△ 0.8	
処理水量（年間）	m ³ /年	95,940,725	96,460,102	△ 519,377	△ 0.5	

(2) 湖西処理区（湖西浄化センター）

	単位	令和5年度	令和4年度	比較増減	増減率(%)	備 考
処 理 区 域 面 積	ha	2,423.7	2,420.7	3.0	0.1	
処 理 対 象 人 口	人	115,874	116,011	△ 137	△ 0.1	
管 渠 延 長（※）	km	15.8	15.8	0.0	0.0	
水処理能力（日最大）	m ³ /日	52,500	52,500	0	0.0	
処理水量（日平均）	m ³ /日	41,886	42,828	△ 942	△ 2.2	
処理水量（年間）	m ³ /年	15,330,315	15,632,383	△ 302,068	△ 1.9	

(3) 東北部処理区（東北部浄化センター）

	単位	令和5年度	令和4年度	比較増減	増減率(%)	備 考
処 理 区 域 面 積	ha	10,583.8	10,411.8	172.0	1.7	
処 理 対 象 人 口	人	279,188	276,970	2,218	0.8	
管 渠 延 長（※）	k m	139.9	139.9	0.0	0.0	
水処理能力（日最大）	m ³ /日	120,750	120,750	0	0.0	
処理水量（日平均）	m ³ /日	102,670	100,128	2,542	2.5	
処理水量（年間）	m ³ /年	37,577,241	36,546,726	1,030,515	2.8	

(4) 高島処理区（高島浄化センター）

	単位	令和5年度	令和4年度	比較増減	増減率(%)	備 考
処 理 区 域 面 積	ha	2,111.7	2,097.7	14.0	0.7	
処 理 対 象 人 口	人	39,246	39,827	△ 581	△ 1.5	
管 渠 延 長（※）	k m	27.3	27.3	0.0	0.0	
水処理能力（日最大）	m ³ /日	16,400	16,400	0	0.0	
処理水量（日平均）	m ³ /日	13,651	13,496	155	1.1	
処理水量（年間）	m ³ /年	4,996,375	4,926,120	70,255	1.4	

(5) 流域下水道事業 全体

	単位	令和5年度	令和4年度	比較増減	増減率(%)	備 考
処 理 区 域 面 積	ha	33,972.0	33,736.5	235.5	0.7	
処 理 対 象 人 口	人	1,186,330	1,184,726	1,604	0.1	
管 渠 延 長（※）	k m	365.3	364.6	0.7	0.2	
水処理能力（日最大）	m ³ /日	484,150	484,150	0	0.0	
処理水量（日平均）	m ³ /日	420,341	420,727	△ 386	△ 0.1	
処理水量（年間）	m ³ /年	153,844,656	153,565,331	279,325	0.2	

※ 供用開始済みの管渠延長を記載

2 令和5年度滋賀県琵琶湖流域下水道事業決算報告書

(1) 収益的収入および支出

収 入

(単位 円)

区 分	予 算 額				決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条第3項の規定 による支出額に係る財源充当額	合 計			
第1款 琵琶湖流域下水道事業収益	20,501,900,000	566,306,000	—	21,068,206,000	21,152,293,466	84,087,466	
第1項 営業収益	9,023,304,000	△ 465,892,000	—	8,557,412,000	8,620,251,903	62,839,903	うち、仮受消費税 および地方消費税 775,548,416円
第2項 営業外収益	11,478,596,000	1,032,198,000	—	12,510,794,000	12,532,041,563	21,247,563	うち、仮受消費税 および地方消費税 10,069,534円

支 出

(単位 円)

区 分	予 算 額							決 算 額	地方公営企業法第26条第2項の 規定による繰上 り繰下り繰越 額	不 用 額	備 考
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流用増減額	地方公営企業法第24条第3項の 規定による支出額	小 計	地方公営企業法第26条第2項の 規定による繰上 り繰下り繰越 額	合 計			
第1款 琵琶湖流域下水道事業費用	21,438,900,000	△ 90,325,000	—	—	—	21,348,575,000	—	21,348,575,000	20,946,873,136	—	401,701,864
第1項 営業費用	20,869,593,000	△ 55,232,000	—	—	—	20,814,361,000	—	20,814,361,000	20,413,199,831	—	401,161,169
第2項 営業外費用	569,307,000	△ 35,093,000	—	—	—	534,214,000	—	534,214,000	533,673,305	—	540,695

(2) 資本的収入および支出

収 入

(単位 円)

区 分	予 算 額						決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業 法第26条の 規定による繰 越額に充てる 繰越額	費用繰越額に 充てる繰越額	合 計			
第1款 資本的収入	13,206,200,000	△1,271,396,000	11,934,804,000	3,941,004,568	—	15,875,808,568	10,187,630,841	△5,688,177,727	
第1項 企業債	3,349,400,000	△ 493,900,000	2,855,500,000	1,059,900,000	—	3,915,400,000	2,639,400,000	△1,276,000,000	
第2項 出 資 金	891,734,000	△ 64,904,000	826,830,000	—	—	826,830,000	817,297,434	△ 9,532,566	
第3項 補 助 金	6,773,946,000	△ 433,604,000	6,340,342,000	2,881,104,568	—	9,221,446,568	4,818,803,663	△4,402,642,905	
第4項 負 担 金	2,191,120,000	△ 279,047,000	1,912,073,000	—	—	1,912,073,000	1,912,070,744	△ 2,256	うち、仮受消費税 および地方消費税 173,824,590円
第5項 固定資産売却 代金	—	59,000	59,000	—	—	59,000	59,000	—	うち、仮受消費税 および地方消費税 4,667円

支 出

(単位 円)

区 分	予 算 額							決 算 額	翌 年 度 繰 越 額			不用額	備 考
	当初予算額	補正予算額	流用増減額	小 計	地方公営企業 法第26条の 規定による繰 越額	継続費繰越額	合 計		地方公営企業 法第26条の 規定による繰 越額	継続費繰越額	合 計		
第1款 資本的支出	15,248,900,000	△1,022,133,000	—	14,226,767,000	5,953,908,237	—	20,180,675,237	12,066,703,789	8,107,462,453	—	8,107,462,453	6,508,995	
第1項 建設改良費	11,431,701,000	△1,008,126,000	—	10,423,575,000	5,953,908,237	—	16,377,483,237	8,263,519,972	8,107,462,453	—	8,107,462,453	6,500,812	うち、仮払消費税 および地方消費税 737,992,597円
第2項 企業債償還金	3,778,944,000	—	—	3,778,944,000	—	—	3,778,944,000	3,778,935,918	—	—	—	8,082	
第3項 返 還 金	38,255,000	△14,007,000	—	24,248,000	—	—	24,248,000	24,247,899	—	—	—	101	

資本的収入額（翌年度へ繰り越される支出の財源に充当する額2,432,115,862円を除く。）が資本的支出額に不足する額4,311,188,810円は、繰越工事資金1,931,145,768円、過年度分損益勘定留保資金1,218,337,456円、当年度分損益勘定留保資金1,035,297,780円ならびに当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額126,407,806円で補填した。

3 令和5年度滋賀県琵琶湖流域下水道事業損益計算書

(消費税抜 単位：円)

項 目 / 年 度	令和5年度 (A)	令和4年度 (B)	増減 (A) - (B)	対前年比 (A) / (B)	主な増減理由
1 営業収益	7,844,703,487	7,810,353,799	34,349,688	100.44%	
(1) 維持管理負担金	7,628,688,157	7,628,405,252	282,905	100.00%	
(2) 他会計補助金	89,218,657	88,033,249	1,185,408	101.35%	
(3) 受託事業収益	126,796,673	93,915,298	32,881,375	135.01%	受託事業費の増のため
2 営業費用	19,627,166,384	19,372,556,806	254,609,578	101.31%	
(1) 管渠費・ポンプ場費・処理場費	7,348,596,396	7,175,358,749	173,237,647	102.41%	
(2) 受託事業費	119,253,988	91,680,937	27,573,051	130.08%	湖西処理区汚泥燃料化施設において、高島処理区の汚泥処理の終了により受託事業の汚泥の処理割合が増加したことに伴う受託事業費の増のため
(3) 総係費	412,224,483	380,290,513	31,933,970	108.40%	
(4) 減価償却費	11,703,319,616	11,616,266,061	87,053,555	100.75%	
(5) 資産減耗費	43,771,901	108,960,546	△ 65,188,645	40.17%	施設更新工事の完了による資産の除却が前年度より少なかったことに伴う減
営業利益 (1 - 2)	△ 11,782,462,897	△ 11,562,203,007	△ 220,259,890	101.90%	
3 営業外収益	12,521,972,029	11,792,040,135	729,931,894	106.19%	
(1) 受取利息および配当金	37,977	40,357	△ 2,380	94.10%	
(2) 他会計補助金	2,860,239,128	2,175,451,880	684,787,248	131.48%	原油価格・物価高騰支援に係る一般会計からの繰入金の増のため
(3) 長期前受金戻入	9,560,215,365	9,566,365,844	△ 6,150,479	99.94%	
(4) 雑収益	101,479,559	50,182,054	51,297,505	202.22%	スクラップ売却に伴う収入の前年度比増のため
4 営業外費用	660,496,408	630,163,193	30,333,215	104.81%	
(1) 支払利息および企業債取扱諸費	527,289,538	561,142,097	△ 33,852,559	93.97%	
(2) 雑支出	133,206,870	69,021,096	64,185,774	192.99%	消費税に係る雑支出の増
経常利益 (1 - 2 + 3 - 4)	79,012,724	△ 400,326,065	479,338,789	△ 19.74%	
当年度純利益	79,012,724	△ 400,326,065	479,338,789	△ 19.74%	
前年度末処分利益剰余金	1,108,092,286	1,508,418,351	△ 400,326,065	73.46%	
当年度末処分利益剰余金	1,187,105,010	1,108,092,286	79,012,724	107.13%	
経常収支比率 (1 + 3 / 2 + 4)	100.39%	98.00%		102.44%	
総収支比率 (1 + 3 + 5 / 2 + 4 + 6)	100.39%	98.00%		102.44%	

4 令和5年度滋賀県琵琶湖流域下水道事業貸借対照表（令和6年3月31日）

（単位：円）

項 目 / 年 度	令和5年度末 (A)	令和4年度末 (B)	増減 (A)-(B)	対当初比 (A)/(B)	主な増減理由
[資産の部]					
1 固定資産	257,356,200,583	261,212,891,933	△ 3,856,691,350	98.52%	
(1) 有形固定資産	257,352,125,452	261,207,352,260	△ 3,855,226,808	98.52%	
イ 土地	19,490,381,252	19,490,381,252	0	100.00%	
ロ 建物	23,223,209,771	21,983,352,181	1,239,857,590	105.64%	
減価償却累計額	△ 4,368,714,044	△ 3,517,451,101	△ 851,262,943	124.20%	減価償却(間接法)に伴う資産価値の減
ハ 構築物	202,960,919,307	201,375,881,920	1,585,037,387	100.79%	
減価償却累計額	△ 34,182,209,178	△ 27,302,711,845	△ 6,879,497,333	125.20%	減価償却(間接法)に伴う資産価値の減
ニ 機械および装置	57,059,473,430	55,603,165,963	1,456,307,467	102.62%	
減価償却累計額	△ 21,310,971,456	△ 17,396,815,467	△ 3,914,155,989	122.50%	減価償却(間接法)に伴う資産価値の減
ホ 車両および運搬具	17,942,364	15,462,396	2,479,968	116.04%	車両の購入に伴う増
減価償却累計額	△ 9,725,110	△ 7,092,368	△ 2,632,742	137.12%	減価償却(間接法)に伴う資産価値の減
ヘ 工具器具および備品	198,292,553	183,479,598	14,812,955	108.07%	
減価償却累計額	△ 90,718,485	△ 69,377,502	△ 21,340,983	130.76%	減価償却(間接法)に伴う資産価値の減
ト 建設仮勘定	14,364,245,048	10,849,077,233	3,515,167,815	132.40%	
(2) 無形固定資産	4,075,131	5,539,673	△ 1,464,542	73.56%	
イ 地上権	15,121	389,785	△ 374,664	3.88%	減価償却(直接法)に伴う資産価値の減
ロ ソフトウェア	4,060,010	5,149,888	△ 1,089,878	78.84%	減価償却(直接法)に伴う資産価値の減
2 流動資産	9,998,479,987	10,580,036,751	△ 581,556,764	94.50%	
(1) 現金預金	7,635,352,954	8,528,198,299	△ 892,845,345	89.53%	令和4年度の建設事業に係る支出（前年度未払金の精算）に伴う減
(2) 未収金	2,363,086,033	2,051,828,452	311,257,581	115.17%	他会計補助金、維持管理負担金に係る未収金の増
(3) 前払金	41,000	10,000	31,000	410.0%	前払金の残に伴う増
資 産 合 計	267,354,680,570	271,792,928,684	△ 4,438,248,114	98.37%	

項 目 / 年 度	令和 5 年度末 (A)	令和 4 年度末 (A)	増減 (A) - (B)	対当初比 (A) / (B)	主な増減理由
-----------	-----------------	-----------------	-----------------	-------------------	--------

[負債の部]

3 固定負債	41,411,354,597	42,666,019,938	△ 1,254,665,341	97.06%	
(1) 企業債	40,335,335,556	41,578,818,955	△ 1,243,483,399	97.01%	
(2) 引当金	65,965,841	52,859,884	13,105,957	124.79%	退職給付引当金の追加計上による増
(3) 長期預り金	1,010,053,200	1,034,341,099	△ 24,287,899	97.65%	
4 流動負債	10,205,299,111	10,921,339,960	△ 716,040,849	93.44%	
(1) 企業債	3,862,583,399	3,758,635,918	103,947,481	102.77%	
(2) 未払金	6,259,709,927	7,003,658,212	△ 743,948,285	89.38%	建設事業に係る未払金の減
(3) 引当金	37,325,000	35,819,000	1,506,000	104.20%	
(4) 預り金	45,680,785	123,226,830	△ 77,546,045	37.07%	契約保証金の返還に伴う減
5 繰延収益	193,968,886,815	197,332,738,897	△ 3,363,852,082	98.30%	
(1) 長期前受金	243,121,032,706	236,983,906,645	6,137,126,061	102.59%	
(2) 長期前受金収益化累計額	△ 49,152,145,891	△ 39,651,167,748	△ 9,500,978,143	123.96%	長期前受金の収益化に伴う減（収益化累計額の増）
負 債 合 計	245,585,540,523	250,920,098,795	△ 5,334,558,272	97.87%	

[資本の部]

6 資本金	4,521,829,527	3,704,532,093	817,297,434	122.06%	一般会計からの出資（繰入）による増
7 剰余金	17,247,310,520	17,168,297,796	79,012,724	100.46%	
(1) 資本剰余金	16,060,205,510	16,060,205,510	0	100.00%	
(2) 利益剰余金	1,187,105,010	1,108,092,286	79,012,724	107.13%	
イ 当年度末処分利益剰余金	1,187,105,010	1,108,092,286	79,012,724	107.13%	
資 本 合 計	21,769,140,047	20,872,829,889	896,310,158	104.29%	
負 債 ・ 資 本 合 計	267,354,680,570	271,792,928,684	△ 4,438,248,114	98.37%	

5 令和5年度滋賀県琵琶湖流域下水道事業剰余金計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位 円)

	資 本 金	剰 余 金							資 本 合 計
		資 本 剰 余 金				資本剰余金 合 計	利益剰余金	利益剰余金 合 計	
		国補助金	他会計補助金	建設負担金	受贈財産評価額		未処分利益 剰余金		
前年度末残高	3,704,532,093	11,289,575,449	1,052,299,001	3,713,525,360	4,805,700	16,060,205,510	1,108,092,286	1,108,092,286	20,872,829,889
前年度処分額	—	—	—	—	—	—	—	—	—
議会の議決による処分額	—	—	—	—	—	—	—	—	—
処 分 後 残 高	3,704,532,093	11,289,575,449	1,052,299,001	3,713,525,360	4,805,700	16,060,205,510	(繰越利益剰余金) 1,108,092,286	1,108,092,286	20,872,829,889
当年度変動額	817,297,434	—	—	—	—	—	79,012,724	79,012,724	896,310,158
他会計繰入金の受入	817,297,434	—	—	—	—	—	—	—	817,297,434
当年度純利益	—	—	—	—	—	—	79,012,724	79,012,724	79,012,724
当年度末残高	4,521,829,527	11,289,575,449	1,052,299,001	3,713,525,360	4,805,700	16,060,205,510	(当年度未処分利益 剰余金) 1,187,105,010	1,187,105,010	21,769,140,047

6 令和5年度滋賀県琵琶湖流域下水道事業剰余金処分計算書

(単位 円)

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	4,521,829,527	16,060,205,510	1,187,105,010
議会の議決による処分額	-	-	-
処分後残高	4,521,829,527	16,060,205,510	(繰越利益剰余金) 1,187,105,010

7 令和5年度滋賀県琵琶湖流域下水道事業キャッシュ・フロー計算書

(単位：円)

項 目 / 年 度	令和5年度 (A)	令和4年度 (B)	増減 (A)-(B)	対前年比 (A)/(B)	主な増減理由
I 業務活動によるキャッシュ・フロー					業務活動によるキャッシュ・フローの増減理由
当年度純利益	79,012,724	△ 400,326,065	479,338,789	△ 19.7%	令和5年度は当年度純利益の発生したこと、また、企業債の償還による支出の財源のうち一部を資本費として当該項目で収入していることから、業務活動によるキャッシュ・フローはプラスとなった。
減価償却費	11,703,319,616	11,616,266,061	87,053,555	100.7%	
資産減耗費	43,771,901	108,960,546	△ 65,188,645	40.2%	
退職給付引当金の増減額	13,105,957	14,467,835	△ 1,361,878	90.6%	
賞与引当金の増減額	1,283,000	△ 779,680	2,062,680	△ 164.6%	
法定福利費引当金の増減額	223,000	△ 72,436	295,436	△ 307.9%	
長期前受金戻入額	△ 9,560,215,365	△ 9,566,365,844	6,150,479	99.9%	
受取利息および受取配当金	△ 37,977	△ 40,357	2,380	94.1%	
支払利息	527,289,538	561,142,097	△ 33,852,559	94.0%	
雑支出（固定資産売却損）	56,867	6,085	50,782	934.5%	
未収金の増減額	△ 332,336,454	37,736,241	△ 370,072,695	△ 880.7%	
未払金の増減額	△ 23,809,450	△ 89,675,138	65,865,688	26.6%	
前払金の増減額	△ 31,000	△ 10,000	△ 21,000	310.0%	
長期預り金の増減額	△ 24,287,899	42,370,000	△ 66,657,899	△ 57.3%	
預り金の増減額	△ 77,546,045	△ 2,925,805	△ 74,620,240	2650.4%	
小計	2,349,798,413	2,320,753,540	29,044,873	101.3%	投資活動によるキャッシュ・フローの増減理由
利息および配当金の受取額	37,977	40,357	△ 2,380	94.1%	
利息の支払額	△ 527,289,538	△ 561,142,097	33,852,559	94.0%	
業務活動によるキャッシュ・フロー	1,822,546,852	1,759,651,800	62,895,052	103.6%	
II 投資活動によるキャッシュ・フロー					
有形固定資産の取得による支出	△ 8,606,851,168	△ 5,140,684,365	△ 3,466,166,803	167.4%	
有形固定資産の売却による収入	54,333	44,465	9,868	122.2%	
無形固定資産の取得による支出	△ 3,800,000	0	△ 3,800,000	皆増	
国補助金による収入	4,440,639,035	4,275,702,102	164,936,933	103.9%	
他会計補助金による収入	17,478,094	13,492,461	3,985,633	129.5%	
建設負担金による収入	1,759,325,993	2,445,947,832	△ 686,621,839	71.9%	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,393,153,713	1,594,502,495	△ 3,987,656,208	△ 150.1%	
III 財務活動によるキャッシュ・フロー					
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	2,639,400,000	2,571,400,000	68,000,000	102.6%	財務活動によるキャッシュ・フローの増減理由
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 3,778,935,918	△ 3,731,411,055	△ 47,524,863	101.3%	
一般会計からの出資による収入	817,297,434	904,989,182	△ 87,691,748	90.3%	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 322,238,484	△ 255,021,873	△ 67,216,611	126.4%	
資金増加額	△ 892,845,345	3,099,132,422	△ 3,991,977,767	△ 28.8%	資金増加額の増減理由
資金期首残高	8,528,198,299	5,429,065,877	3,099,132,422	157.1%	投資活動によるキャッシュ・フローのマイナス幅の影響により、資金増加額はマイナスとなった。
資金期末残高	7,635,352,954	8,528,198,299	△ 892,845,345	89.5%	